いわき民報

發行所 平市田町48 電381.176 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

入場税の縣へ移讓で危機に立つ財政
早急に根本的樹て直しが必要

シヤウプ博士の勸告に依つて税制は根本的に改革されることになつた、勸告案は全体を通じ地方財政の基礎を確立することが目的とされ、財政の健全化を期することになるが、入場税が十五割から十割に減額され、然もこれを縣に移讓されることになるとこの浮動財源を基礎に市廳舍や新制中學校を二つも同時に建設する平市の財政は文字通り破綻を來す危險があり、急速に財政を樹て直す必要が生じ鈴木放漫財政に早くも赤信號が投ぜられている

誇る設備も空洞
寄附金も四百萬圓穴か

平市の新廳舍は總經費二千百万円、今どきの建物では珍らしいガス暖房の設備を全廳舍に取入れるなど豪華版の建物だが、豫算案を見ると前年度よりの繰越し一千百萬円、今年度は當初豫算二百五十万円追加五百萬円、合計して千九百万円となつて居り、殘りの二百万円は明年度に計上することになつている

この經費を賄う財源は起債二百七十万円（借入）寄附金六百万円殘りの一千三百三十万円が市税を充當する事になるが、この市税の内容は入場税の含みを持たせていたようである、市當局の目論みは、年間の入場税を約三千万円と踏み、二つの中學校と市廳舍の建設はこれで充分間に合うことが豫想されたが、その後税制改革に依つて、戸數規準に應じ、市民税平均割（七百五十円）の三倍より市の收入にならぬことになつたから、一戸當り二千二百五十円、七千戸と押えても千五百万円より入場税收が無くなり、豫定の三千万円の半分となつた、これだけでも市財政にとつて大問題であるから、多少でもこの缺陥を補うべく、今年度内に神谷、飯野兩村を合併、入場税を五百万円增額を目論んでいるのであるが、入場税の減額と縣移讓に依つて根本的に建て直す必要が生じて來た

集らぬ寄附

更に六百万円の寄附金のうち百万円は元地方事務所の敷地に提供する豫定の市有地を配炭公團の敷地に買却し入金が濟みであるが、殘りの五百万円は問題を起している一日一円寄附貯金二百五十万円、目下市民から募集中の特別寄附金二百五十万円を見込んで居り、二十六日現在市收入役保管の寄附金は一円寄附金三十三万三千二百三十九円、特別寄附金三十三万三千四百二十八円、合計六十六万六千六百六十七円で豫定の五百万円には四百三十三万円も不足し、市直接の寄附行爲は市民から全面的に排撃され違法行爲と攻撃までされているから結局に於て四百万円からの空白が出來るおそれあり、これに入場税の缺陥が出來ると市財政は文字通り破綻の危險にさらされるに至つた

中學建設も新たな段階
早期合併の意義全く失う

神谷村に建設する市立第二中學校は總工費千二百万円、本年度六百万円、明年度六百万円と經續して支出、飯野村の第三中學校は總工費千百七十万円、今年度五百八十二万円で殘りの四百九十八万円は次年度支出となつているが、兩校の建設は何れも市村合併を前提とし、入場税の六百万円取得を目的に年度內に至急合併する旨鈴木市長が發表しているが、入場税が縣へ移讓されると財政上の意義が一おう御破算になるため、合併問題と中學校の建設計畫も新たな段階に立たされ、鈴木市長の態度は注目されるに至つた

サメから肝油抽出 外貨獲得に企業化
山村教官の研究實を結ぶ

小名濱水産高校山村教官が三年に亘つて研究した結果、その努力が酬ひられサメの油からビタミンA資源である高單位な肝油を抽出することに成功、これに基いて縣水産試驗場では五十万円を以つて今秋から肝油抽出試驗設備を整えて輸出向けの企業化に乘出すことになつたがこれで約一億円以上の外貨が漁業不振で惱む磐城七濱に落ちることになり業界から非常な注目を浴びている

八万單位の高級油
ドラム罐で二千五百本收獲か

山村教官の研究によると今まで鱈以外では作れないとされていた高單位の肝油が本縣沖で一月から四月まで澤山漁獲される油鮫からとれることが判つた、即ちサメから肝臓を拔取り煮取法により肝油を抽出したのち遠心分離機にかけて淨化し粗肝油の單位を決定、無水炭酸ソーダを加えて脱水しこれを脂肪抽出器に入れてエーテルにて肝抽を抽出し單位を決める

この結果八万單位のものが出來ることが判明、五万單位以上が輸出に向けられているので輸出品としてパスする良質なものである、これの企業化が今度の試驗で成功すると今までドラム罐で二千三百円位に賣買されていたサメ油は一躍三倍強の八千円台にはね上ることが約束されており藥品製造として新らしい分野を開拓することになる

この油鮫は二十二年度の統計によると小名濱港だけで二十八万貫獲れており本縣全部の貫水揚を合算すると百五十万貫と推定される、これから取れる肝臓量は一割としても十五万貫これをドラムになおすと二千五百罐の肝油が貴重なビタミンA資源として確保されることになる

縣水試が設備する肝油抽出機は遠心分離機脂肪抽出裝置、ロビンボンド出色計など八種類である

山村教官の努力に敬意
安達場長談

安達縣水試場長は右について語る

先づ山村教官の努力に對して敬意を表したい、肝油はアメリカ向けにもどんく輸出出來るので將來有望だ貴重なビタミンA資源を石鹸やローソクに廻すのは勿体ない、今後は爾不漁で惱む遊休加工々場を利用して肝油を製造するようにしたい

またも密造を發見急襲
九斗を押收

平地區署では箕輪村大字大利無職チヨウ正守事西山正守（四二）が廿六日濁酒密造に使用する目的で三坂村の某農家からウルチ糯米百四十一キロを買い受け平市月見町自動車運轉手三浦磐多郎さんに強制的に輸送方を依頼三坂村から磐渡村まで運んだ事を知り二十七日早朝同宅を襲い逮捕すると共に濁酒八斗、燒ちゆう一斗蒸溜器一つを押收した

白靴を盗む

千葉縣印旛郡木下町、平岡成田檢車區技工渡邊義雄（二二）は二十七日午前三時半頃常磐線列車内で友部—水戸間にて白靴一足を盗み平鐵道公安所に捕つた

幸運賞 30万圓 特賞 10萬円 發約中
常陽の幸運定期
一口 1000円無税無記名空くじなし お申込はお早く！

荷入 優良ベニヤ ブナセンタモ シナ等各種
㊀丸一材木店 瀧口豊
工場 平市ネギ町電五五六
自宅 平市五丁目電一九〇

百万圓の衣類泥棒
破藏犯の根本高萩で逮捕

四倉署では去る六月二十七日及び八月十六日の二回に亘り四倉町柏屋旅館（館主小港辻氏—三八—）の土藏を破り衣類八十五點時價百万円相當を竊取した犯人につき鋭意内偵を進めていたが、この程確證を握り二十七日午前四時頃四倉町字館下興行師鯨岡龍雄氏方根本保雄（二四）が茨城縣多賀郡高萩町の妻の實家に立廻つた所を追跡中の同署吉田部長ほか一名が逮捕取調べの結果一切を自供したゝなお他にも一名共犯があり目下指名手配中であるが近日中に逮捕できる見込で、また被害品の内約五分の一程は出て來たが殘余は東京方面で賣りさばいた模樣である、同署では更に前に二十三日久之濱町久之濱炭鑛坑夫山田一夫（二三）を根本ほか一名から盗品を受取りこれを運搬していた疑いで逮捕しておりこれで四倉町の破藏事件も大体解決したという譯、なお根本には余罪ある見込で追求中

第五方部民委會

平市第五方部民生委員會は二十六日午後五時より上平窪酢釜永井誠氏方に開き扶助額の均衡、學校との連絡、保育所設置の件、引揚者出迎、その他持寄事項等につき協議した

生活懇話會
今夕開く

平生活懇談會八月例會は今廿七日夕七時から本社ホールで開くが、どなたでも多數の出席を希望している

三名に辭職勸告
平石炭局で

平石炭局では定員法に基き、二十五日生産部技術係長大坂泰一郎（職組委員長）總務課湊光雄（總務課委員）資材課園部宇多子（職組青婦人部長）の三名に對し辭職を勸告、二十六日正午まで辭表を提出させることになつていたが大坂委員長は勸告を拒否、組合大會の意志により進退を決める態度にあるが園部、湊の兩氏は二十六日勸告を受諾、二十七日中に依願退職する

江名の强盗の片割れ
新潟市で二名逮捕

江名町署では去る七月五日江名町字南町飲食店佐藤信雄さん（四六）方に押入り現金二千五百円を强奪逃走した四人組强盗の殘り四倉町生れ住所不定無職山木秀重（二七）同渡邊實（二一）の兩人を指名手配中であつたが二十六日縣捜査課を通じ新潟市署からの身元照會で兩名が新潟市署にスリの現行犯として逮捕され同地に於て公判に附せられていることが判つた、山木、渡邊は逮捕された當初僞名を使い飽く迄自分の前歴を隠そうとしていたが逮捕されたことを知つた不良仲間が兩人の本名を使つて面會に來たことから本名が暴露されついに四人組强盗の片割れであることが判つたもの、なおこれで江名町の四人組强盗は前に逮捕された小名濱町無職長谷川誠（一九）—假名—四倉町深津芳夫（二〇）の兩名と相俟つて全部逮捕された

新機構で自由に 石城の良い酒を！

御挨拶

七月一日から酒は自由販賣になりいよいよ品質の良否が物を云う時代となりました。當社は昨年來醸造に一大改良を加え皆様の御滿足御稱賛を頂ける樣ひたすら努力致して居ります。これからは生産者の直接小賣も出來る樣になりましたから當社各工場の倉元からも御買求めの程御願い致します

昭和二十四年八月十二日

石城酒造株式會社 取締役社長 古川傳一

天宅　平市 山崎酒造場 電話（平）三二二
たひら　平市 丸玉酒造場 電話（平）四五三
鶴仙　平市 松吉屋酒造場 電話（平）二二〇
白馬の雪　平市 松本酒造場 電話（平）八二五
松の友　草野村 豐田酒造場 電話（草野）一三
福美　內郷町 四家酒造場 電話（綴）四
近盛　內郷町 馬目酒造場 電話（綴）三
太平　磐崎村 大平酒造場 電話（湯本）五三
清世界　小名濱町 清水屋酒造場 電話（小名濱）六
玉の井　小名濱町 長瀬酒造場 電話（小名濱）一九九
御代の鶴　鹿島村 佐原酒造場 電話（走熊）五

伊勢盛　江名町 近藤酒造場 電話（江名）二八
清盛　高久村 矢吹酒造場 電話（高久）九
福鶴　高久村 本馬酒造場 電話（高久）五
清福　植田町 鷲酒造場 電話（植田）三
稲萬歳　植田町 古川酒造場 電話（植田）一六
醉の郷　勿來町 赤津酒造場 電話（勿來）三
竹仙　三阪村 大竹酒造場 電話（三阪）八
花井之譽　勿來町 大平酒造場 電話（勿來）五七
正駒　永戸村 會田酒造場
正宗　小名濱町 磐崎屋酒造場 電話（小名濱）七
蜂龍　上遠野村 櫛田酒造場

人口増加率千人に十八
昨年より五人減 人口動態調べ

平保健所管内の一月から六月までの郡下人口動態統計實數がこの程次の通りまとまった綜合的に見ると自然増人口は千人に付き昨年は十五人だつたが今年は十人の割で幾分か少くなつている、これは轉出轉入を除いたもので死産率は昨年出生百人に付き二十五人平均一月四人の割となつているが、今年は出生百人につき三十六名で一月平均六名の割で死産率は増加しているが、これは優生保護委員會の人口妊娠中絶も含まれておりその他避妊薬が一般に普及され産兒制限の認識が高まつて來た良い現れであると同所では語つている、また婚姻は千人に付き一人の割で離婚は平均〇、八の割となつている、乳兒死亡は依然多く出生千人につき三月は八十七名で最高を占め、主に死因は先天性弱質がもつとも多く次いで肺炎、下痢、腸炎が理由とされ母親の不注意が指摘されている、なおもつとも憂慮すべきことは日増しに肺結核が増加の傾向を示しており半年間に死亡が二百二十四名の多數に上つており平均年齢二十才から二十九才となつている

（次の數字は千人に付いての率なお死産は出生百人に付いての率）

（一月）◇人口數三二四、五五九名◇出生一、二〇九◇死亡二七七◇死産六九◇婚姻三五七◇離婚二三◇自然増加人口八三三◇乳兒死亡五九◇結核死亡二九

（二月）◇人口數三二四、三二四◇出生一、〇六七◇死亡二五六◇死産六一◇婚姻三七九◇離婚二一◇自然増人口八三三◇乳兒死亡五九◇結核死亡二九

（三月）◇人口數三二五、六七〇◇出生一、〇八九◇死亡三四三◇死産七五◇婚姻三七九◇離婚一五◇自然増人口七二四◇乳兒死亡九五◇結核死亡三五

（四月）◇人口數三二一、五五六五◇出生九八九◇死亡三〇九◇死産六八◇婚姻三六五◇離婚二九◇自然増人口六八〇◇乳兒死亡六三◇結核死亡三六

（五月）◇人口數三二四、九五三◇出生八七六◇死亡二九八◇死産六五◇婚姻三三四◇離婚三八◇自然増人口五七八◇乳兒死亡四八◇結核死亡四六

（六月）◇人口數三二五四三六◇出生七九四◇死亡三一二◇死産六一◇婚姻二六◇自然増人口四三二◇乳兒死亡五一◇結核死亡五一

目標を突破
八月中旬出炭實績

平石炭局八月中旬の出炭實績は目標九萬五千六百六十六屯に對し實績九万八千七百六十九円の遂行率百三%、即ち東北部六万六千七百二十六屯に對し六万九千二百九十七屯の遂行率百四%、東部は二万八千九百四十屯に對し二万九千四百七十二屯の遂行率百二%とそれぐ目標を突破した常磐三大炭鑛の出炭實績次の通り（カッコ内遂行率單位トン）

△常磐二七、七四三（一〇八）△好間八、八八八（一〇〇）△勿來四、六八五（八二）

夏休中の作品展
生徒の研究態度反映

夏休みが済んだ各學校では今學期は研究に運動に一段と磨きをかけようと種々のプランを樹て早くも運動會や演劇祭の計畫に着々と準備を進めている學校もあるが、平市では夏休み中における生徒が如何に實質的な生活を行つたかを表明する研究作品の展示會を左の如く行い、今後の校外生活における生徒の指導にプラスするものが大であつたと學校側を感心させているが、その現われの一つとして父兄が教育に對する關心の高まつたこともそれぞれの研究作品に反映している、作品は昆虫、藥草等の採集が壓倒的でその他圖畫、工作、手藝等で各學校では學級別展示會を開き父兄を招待して優秀作品の表彰を行う

▽一小、一中（未定）二中（二十六日）二小（二十五日）三小（二十五日）四小（二十六日）

高校建設期成同盟
小名濱町の打合會で結成

小名濱町立高等學校第一期工事の早期建設を打合せる會議は二十三日午後二時半から同高校に、樋口町長、長瀬町會副議長始め町議十五名、齊藤學務課長並にPTA代表關係町村として江名町、豐間町、鹿島村、泉村、渡邊村、磐崎村の代表等六十五名出席、縣下一と謂われる同高校の早期建設計畫に就き種種打合せたが結局「小名濱町立高校建設期成同盟會」を結成する事に決定是により早期建設の具体案を練る事になり役員を選出町議員三十名を始め婦人會、PTA、生徒代表、青年團、同窓會、町教育委員會、文化協會等から委員六十七名を推選、會長は近く總會を開き決定することにした

同校の新築計畫は縣下一と目されるだけあつて總敷地一萬二千坪内グランドが六千五百坪という廣大なもので第一期工事は去る一月豫算三百四十八萬円を投じ着工平屋建二棟付（建坪二百八十一坪五合）モルタル仕上げのスマートな建物（校長室、事務室等八室）の工事を七月上旬竣工、第二期工事として平屋の七教室並に附屬建物（建坪二百八十五坪）に着工する段取りとなり豫算問題は二十六日の定例町會に提案されるが、財政難から今後の建設事業繼續も切迫化しており、目下縣立高校に移管する爲、猛陣情中であるがこの間のデリケートな情勢下にあつて規成同盟會、今後の活躍が町民注視の的となつている

同高校は昨年四月新制高校として昇格認可され、舊小名濱高女と舊小名濱實業とが合併の上開校、更に七月縣立定時制高校が併置され全生徒六百四十名（内全日制二百四十四名）は第一小學校（三教室）と終戰後町で買収し日立製作所の建物それに第一期工事で竣工した八室を利用別科の女子部（四十名）は舊玉川の第三小學校に假校舎を設け授業している現状である

炭鑛再建勞働者大會
來月三日平驛前で開催

炭鑛危機に備えて炭勞東部支部では來月三日午前十時半から平驛前廣場に、關連産業勞働組合、民主的諸團体等を糾合『炭鑛再建勞働者大會』を開催、配炭公團廢止、五千カロリー買上げ切捨て問題等常磐炭田各中小炭鑛に迫り來る危機の基本的政策を檢討することになつた、なおスローガンとして

一、生活安定のための最低賃金の即時設定
一、賃下げ首切りによる私的資本蓄積反對
一、變則デフレを理由とする計畫生産廢止反對
一、販路を擴張して貯炭を一掃せよ
一、すべての産業と企業に豐富な石炭を
一、石炭統制撤廢による犠牲の政府負擔
一、石炭國管法廢止反對
一、退職手當制度の確立
一、社會保險制度の擴充
一、臨時國會の早期召集等十項目掲げられている

石城町村長會議

石城町村長會議は二十五日午前十時より地方事務所會議室に開き主な議題として次の如く協議した

▽國民健康保險再建強調九月實施要領として事業不振の町村から係員を地方事務所に集めて運營の方法を協議する▽先に議決されている地方事務所の自動車を九月中旬購入する▽事務所内に本年中の豫算として四万円を投じ各町村吏員のための圖書室を設置する

等の外主要食糧の農家配給の增加、徴税の協力、選擧管理委員會連合會經費、食糧調整委員會經費等についての打合せを行つた、この外草野村長より夏井川口の海水逆流防止の恒久的な施設工事の請願があつたが次回廻しとなつた、又地方事務所の自動車購入に續いて平保健所の急救自動車を購入することになつたが經費の點について全保健所が一昨年春花柳病院設置の目的で各町村から集めた寄附金約二十万円が縣衛生部に保管依頼してあるのでそれを費用の一部に割當てること等を決議した

未來の古橋出てよ
來月三日、中學生の水泳大會

磐城高校では平、石城郡下の新制中學校に呼びかけ來月三日全校プールに未來の古橋、橋爪を出そうと第一回の水泳大會を開き優勝盃も用意した種目は男子自由型五十、百、二百、平泳五十、百、女子自由型二十五、五十、平泳二十五、五十等でその他背泳、繼走等も豫定されている

これに對してわれこそ覇者たらんと平二中では好間川で練習をしているが來る二十九日午後磐高プールに學級對抗水泳會を開く

食用色素の販賣に制限

今度から食用色素の販賣及び購入する場合、販賣者は縣衛生部と保健所の發行する販賣一覧表をもらいこれを販賣店に掲げて需用者は需用證明書をもたないものには自由に販賣することが出來なくなつた從つて製品名の分らない色素は販賣を禁止され販賣したものは違反として處罰される

幼兒殺し
未亡人檢擧

田人村南大平農小野富子（三七）は去る十三日姙娠八カ月の嬰兒を氏名不詳のものに依頼し注射をしてもらつて嬰兒を分娩し更にそれをぼろ切れに包んで窒息死させた上同人の庭先の片隅に穴を掘つて埋めておいたことが發覺、ただちに植田地區署では二十六日早朝花見署長ほか齋藤巡査部長、平檢察廳から江尻事務官安齋醫師等が現場に急行、實地檢證に取かかる一方、安齋醫師立合で解剖に付した

なお被疑者小野と共犯と見られる同村農鈴木朝一（三七）は殺人並びに墮胎、死体遺棄罪の三容疑で自宅に於て檢擧された小野は昨年の四月夫と死別し現在まで獨身のままでいたがつい先程同村農鈴木と知合い、關係を結び姙娠したものであるが未亡人なるが故に世間態も悪く去る十三日夜鈴木としめし合つたあげく遂に墮胎を決意、はては嬰兒殺しとなつたものである

映東　二十九日より　白鳥は悲しからずや　世界館

圖畫教師牧（水島）は劇演出上の意見の對立で辭職する、生徒令子（井川）公子（若山）らは下宿を訪ねてダンスを教えてくれとねだる、彼は教習所へ連れて行くので生徒等は失望する、牧は令子に對し令子は牧に對し先生生徒以上のものを感じる女教師田ノ上（水戸）は牧から始めて愛の告白を聞かされ悩む、令子は大學生佐藤と京都に遊び肉体を挑ぶ彼からのがれる卒業を前に退學と決定するが生徒達は自分達の手で審議すべきだと主張、卒業式の前日令子は自己の純潔を絶叫する、豐田四郎監督えくらん社作品俳優座總出演

=夏の讀物=

怪談と實話
亡靈切手

茂木宏哉

本紙の夏の讀物『怪談と實話』を毎日興味深く讀んだ。此の話は石城地方の怪談ではないが、若し讀者中に郵便切手の蒐集家があつてセルビヤのビスマルク切手を持つていたら、それを逆さにして見てもらいたい。

この切手こそ、世界で珍奇とされている亡靈切手なのだ私の手許に其の切手の寫眞版を切り拔いたものがあるので本稿に添付するが、不鮮明な印刷だから更にこれを製版して本紙へ掲載することは不可能であろう。ただその證據を編集室の机上に提出することによつて、此の話からそでないことの立證となればせめてもの幸せであり、希望の讀者には見せてあげてほしいと思う。

舊セルビヤ王國が一九〇四年（ちようど日露開戰の年だ）に當時の國王ピーター一世と、王家の始祖カラ・ゲオルゲ、ヴイッチの二人の横顔を並べた圖案の切手を發行したセルビヤ王國創始百年記念切手で五P、一〇P、一五P、二五P、五〇Pの五種だつた

當時セルビヤ王宮内には陰謀が絶えず、ピーター一世の即位は兇漢に暗殺された前王アレキサンダー王の後を繼いだもので前王の死はピーター王を擁立しようとした復辟派の陰謀によるものであり、切手の怪異はまた此のいきさつに絡まつているのである。

切手の圖案は五種とも同じで、セルビヤ政府の依頼によりフランスの有名な（名を失す）彫刻家が原版を作製した圖は前述の通りピーター一世とヴオルゲ、ヴイッチ王の横顔が重ねて並んでいるのであるが、此の切手を逆さに見ると其の二人の横顔の間に暗殺された前王アレキサンダーの亡靈と思われる顔が現われてくる。

王宮内で、前王の顔を知つている復辟派の一人が、此の切手をじつと見入つていたが『あつ!』と驚愕の聲をのんだという。

それから間もなく、此の切手は印刷を中止すると共に發賣をも禁止されてしまつた。現今、此の切手を所有する者は少ないであろうが、凡そ半世紀前のヨーロッパでは亡靈切手として話題を賑わしたものである

プリント服地　新柄多數入荷
特價でおつとめして居ります　是非御一覧下さい
ご婦人の店
株式會社 伊關呉服店
平市二丁目　電三三三番

夏の……
男子用白靴
女子用白靴
靴は菊一へ
平三　電四四六

野球放送は！
ビクター
ラジオで!!
品揃　各社取扱　他豐富
三井百貨店
平三　電284

衣料品
呉服と洋品有名化粧品と小間物
雑貨　レコード樂譜樂器と
附屬類雜誌
平市四丁目　電268番
山吉商店

土木建築
設計請負
平土地住宅有限會社
社長　正木昌次郎
平市ネギ町三八　電一〇一〇番

家庭用石炭コークス販賣お知らせ
愈々石炭コークスは御家庭へ一俵でも自由に販賣出來ることになりました
何卒【電話三七番】へ御用命願います
平市田町二十四番地　電三七番
常磐炭礦福島縣販賣株式會社
社長　阿部政右衛門

高柳耳鼻咽喉科
高柳博明
平市驛前　電一一二

えくらん社作品
豐田四郎監督
白鳥は悲しからずや
誘惑の落穴に好奇と戰慄の眼をみはる制服の處女…
水戸光子　若山セツ子（東寶）
水島道太郎　久我美子（新東寶）
井川邦子（松竹）　俳優座總出演
全米水上選手權大會現地實況撮影記錄　獨占封切（三十日より上映）
二十九日より
世界館